

反住基ネット連絡会・連続講座第10回記念集会

もう後戻りできない!

住基ネット訴訟が開いた 自己情報コントロール権の扉

—自治体・市民はどう応えるか?—

2007年2月4日(日)

13時30分～16時30分

■会場■ 東京・目黒区立中目黒
住区センター(中目黒スクエア)
第5・6会議室

(東急東横線・東京メトロ日比谷線
中目黒駅10分山手通扱い)

■プログラム■

牧野直子さん(箕面市議)

——箕面からの報告(仮)

右崎正博さん(獨協大学教授)

——住基ネット関連訴訟判決から見た
自己情報コントロール権の定着の方向性

森田 明さん(弁護士)

——反住基ネット運動と自己情報コントロール権(仮)

西邑 亨さん(情報人権WS事務局)

——「削除」の実務的検討

2006年11月、大阪高裁で違憲判決が出され、被告の箕面市がこれを受け入れて一部確定するなど、住基ネットをめぐる状況はこれまでにない局面を迎えています。

また、圧倒的多数の合憲判決においても、もはや「自己情報コントロール権」自体は否定できないという司法判断が確定的になりつつあります。

市民の訴えが開いたこの扉を、私たちはどのように住基ネットの廃止につなげていくか、そして確立されつつある市民の権利に対して、自治体はどのように応えて行くことができるかを話し合います。ぜひご参加下さい。

■参加費■ 999円



反
住基
(ネット)

■主催■ 反住基ネット連絡会
Tel.03-5155-4765(日本消費者連盟:吉村)
Tel.090-2302-4908(白石)
e-mail info-juki@wsf.miri.ne.jp